

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材 の育成① 座長 桑島 修一郎	一般講演 知的財産① 座長 金間 大介	一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開① 座長 林 隆之	一般講演 研究・イノベーション政策 ① 座長 赤池 伸一	一般講演 〈ホット 이슈〉 不確実な環境における新 たなイノベーションマネジ メント① 座長 鳥谷 真佐子	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)① 座長 清家 彰敏	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来① 座長 江端 新吾	
9:00	1A01 地域創生に資する人材 の育成 ○西原一嘉(元大阪電通 大), 三木基実(神戸 大), 大槻眞一(阪南大)	1B01 日本版パイ・ドール制度 を適用した特許出願: 国 の委託研究開発の成果 の把握に向けて ○細野光章(NISTEP/ 東海国立大学機構), 中 山保夫, 富澤宏之 (NISTEP)	1C01 科学—政策インター フェースの観点からみた EBPMの考察 ○佐藤 靖(新潟大), 松 尾敬子, 菊地乃依瑠 (JST)	1D01 ファンディングから技術 創出までのタイムラグに 関する分析 ○田中祐太郎(コロンビ ア大/政研大), 隅蔵康 一, 渡邊万記子(政研 大)	1E01 戦略策定においてバック キャスト志向が主 流となる経過と要因〜そ の2〜 ○奥和田久美(日本学術 会議事務局)	1F01 半導体製造装置ビジネス における価値形成過程 ○菊池 勉(東京理科大 /芝浦メカトロニクス), 若 林秀樹(東京理科大)	1G01 大学等における知の基盤 を支える支援と研究活動 の境界にある諸活動の課 題 ○小野田敬(東工大), 伊藤美帆(理研), 伊藤 泰信(北陸先端大)	9:00
9:20	1A02 工学部の学生に社会シス テムを理解させる—大学 での授業を通じて ○斉藤了文(関西大)	1B02 発明の同期分析手法の 検証 ○佐々木涼, 田中秀穂 (芝浦工大)	1C02 日米欧の博士人材追跡 調査に関する比較的考 察 ○川村真理(NISTEP)	1D02 フィランソロピーによる科 学助成の新潮流 ○丸山隆一(JST)	1E02 両利きの経営におけるリ ソース配分メカニズム— 組織アプローチの企業パ フォーマンスへの影響— ○北口貴史(リコー/北 陸先端大), 内平直志 (北陸先端大)	1F02 半導体材料メーカーが牽引 するプラットフォームを活 用したR&Dエコシステムを 社会実装する条件の考 察 ○満倉一行(東京理科大 /昭和電工マテリアル ズ), 若林秀樹(東京理科 大)	1G02 大学の技術価値を最大 化する新たな人材育成モ デルの提案 ○佐々木隆太, 中村晃 輔, 武井将志, 網塚 浩 (北大)	9:20
9:40	1A03 正課外学習を組み合わ せた地域協働型教育研 究 ○神谷達夫(福知山公立 大)	1B03 ビジネスエコシステムの拡 大に向けた特許活用戦 略〜Azure IP Advantage の事例研究〜 ○大谷 純, 内平直志 (北陸先端大)	1C03 研究生産性の把握〜研 究者属性と生産性の対比 ○寺田好秀, 藤田裕二 (政研大), 七丈直弘(政 研大/一橋大)	1D03 STI for SDGsの推進に向 けてどう研究開発ファン ディングを設計するか〜 海外事例の分析から ○藤川真央(三菱総 研), 林部 尚, 佐藤むつ み(JST)	1E03 技術系大企業における新 規事業の事例分析 ○宮下 航, 飯田裕実 (パナソニックオペレー ショナルエクセレンス), 高 田和豊(パナソニックホー ルディングス), 澤谷由里 子(名古屋商科大)	1F03 ファーウェイにあって日本 企業に欠けているものは なにか ○三浦庸平, 若林秀樹 (東京理科大)	1G03 データ駆動型サイエンス 創造センターの創設によ る教育研究改革の検証と 今後の展望 ○野島秀雄, 船津公人, 中村 哲(奈良先端大)	9:40

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材の育成② 座長 大槻 眞一	一般講演 イノベーション・起業① 座長 谷 治 和 文	一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学技術政策の展開② 座長 七 丈 直 弘	一般講演 研究・イノベーション政策② 座長 佐 藤 靖	一般講演 〈ホット 이슈〉 不確実な環境における新たなイノベーションマネジメント② 座長 奥和田 久 美	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)① 座長 北 口 貴 史	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基盤の未来② 座長 細 野 光 章	
10:50	1A06 我が社の人財育成 ○原田六次郎(山陽製紙)	1B06 事例分析・企業からのスピノフ起業におけるイノベーションの成功と課題 ○廣末雅之, 林田英樹(東京農工大)	1C06 統計的因果探索アルゴリズム"LiNGAM"を活用した専攻分野別の博士課程進学に関する研究 ○高山正行(NISTEP/MEXT), 小柴 等(NISTEP), 前田高志ニコラス(NISTEP/東京電機大), 三内顕義(NISTEP/理研/JSTさきがけ), 清水昌平(NISTEP/滋賀大/理研), 星野利彦(NISTEP/QST)	1D06 教育DX 理念から政策実践へ ○小粥幹夫(ひとつなぎの会)	1E06 開発方法の網羅性を考慮した研究力分析～新型コロナワクチン開発を例に～ ○鳥谷真佐子(慶大), 調麻佐志(東工大), 小泉 周(自然科学研究機構)	1F06 最大のシナジー効果を発揮するための横串組織の在り方 ○岸本 崇, 若林 秀樹(東京理科大)	1G06 研究基盤を活かす研究支援人材とは一技術専門職の新たな可能性と人財育成一 ○江端新吾(東工大/内閣府)	10:50
11:10	1A07 地方創生に資する人材育成に係る一考察～都市計画コンサルタントの経験を踏まえて～ ○杉原五郎(地域計画建築研究所)	1B07 地域中小企業の創発的取組みを支援するテクノロジー・ゲートキーパー ○板谷和彦(香川大)	1C07 ベイジアンネットワークによる博士課程進学要因の試行的分析:「修士課程(6年制学科を含む)在籍者を起点とした追跡調査」を用いた分析の試行 ○高山正行(NISTEP/MEXT), 小柴 等(NISTEP), 川村真理(NISTEP/東大)	1D07 初等中等教育における教育DXの本質的意義 ○石橋 哲(東京理科大)	1E07 オンライン化の普及に伴う対面コミュニケーションの変質に関する考察 ○嘉澤 剛, 桑島修一郎(京大)	1F07 企業によるオープンソースソフトウェアへの特注～見過ごされてきた課題の抽出～ ○島田義秀(デジタルガレージ)	1G07 大学の研究機器の財源マネジメント ○植草茂樹(公認会計士/東工大), 江端新吾(東工大)	11:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
	一般講演 イノベーション・起業② 座長 野呂高樹	一般講演 人材① 座長 小粥幹夫	一般講演 〈ホット 이슈〉 エビデンスに基づく科学 技術政策の展開③ 座長 安藤二香	一般講演 研究・イノベーション政策 ③ 座長 岡村麻子	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)② 座長 板谷和彦	一般講演 〈ホット 이슈〉 「総合知」によるイノベ ション創出① 座長 林和弘	
13:30	1A15 大学発ベンチャーのポ ートフォリオ価値に影 響を与える要因の分 析 ○村川智哉(ポモナ大), 渡邊万記子, 隅藏康一 (政研大)	1B15 中国の研究人材発掘・育 成戦略～基礎研究への 重視を兼ねて～ ○松田侑奈(JST)	1C15 EBPMの現状と課題: 政 策と研究の新たな関係性 ○赤池伸一(NISTEP)	1D15 ISDA及びMarkit社事件 が有するDX型金融商品 取引への示唆について ○諏訪園貞明(東京理科 大)	1E15 欧米核融合ベンチャーの 資金調達バリエーション の妥当性 ○服部健一(元INCJ)	1F15 「学際研究」認識調査の 検証と総合知についての 考察 ○桑島修一郎, 宮野公樹 (京大)	13:30
13:50	1A16 プログラム医療機器のイ ノベーション・プロセスと産 業構造 ○兪 佳侃, 仙石慎太郎 (東工大)	1B16 フェローシップ制度はど う若手研究者養成に貢 献するか? マイクロデー タに基づく実証分析 ○長根裕美(千葉大)	1C16 人材育成に係る産業界 ニーズの可視化 ○岩崎琢哉(政研大), 篠原 徹(千葉大), 七丈 直弘(政研大)	1D16 STI for SDGs のフレー ムワークを利用した国家 戦略推進 ○佐藤むつみ, 林部 尚 (JST), 山野宏太郎, 荒 木杏奈(三菱総研)	1E16 中小企業と継続的にイ ノベーションを創出してい る堀切川モデル ○林 聖子(亜細亜大)	1F16 Kawaii感受性と脳の健康 に関わる心理指標との関 係性分析 ○梅沢侑実, 吉田杏奈, 小笹悠歩(PwCコンサル ティング), 小巻亜矢, 牧 里友哉, 志賀優子(サン リオエンターテイメント), 高 木健一, 山川義徳, 三治 信一郎(PwCコンサルテ ィング)	13:50
14:10	1A17 脱日本の起業・イノベ ション(試論) ○近藤正幸(開志専門職 大)	1B17 工学・理学分野におけ る女性の能力・教育・社会 での活躍について ○田中紀子(三菱UFJ銀 行)	1C17 研究開発プログラムがも たらす研究活動への効果 把握: ナノ・材料分野に おける事例分析 ○林 隆之(政研大), 川 島浩誉(一), 沼尻保奈 美(政研大), 七丈直弘 (一橋大)	1D17 国を超えた国際的な枠組 みによるSTI for SDGsへ の取組～SuM4Allの事例 ○鈴木 忍, 松浦利恵子 (三菱総研), 佐藤むつ み, 林部 尚(JST)	1E17 Authenticityに注目した 事業機会の形成から顧 客価値の創出に至る過 程の探求: 国産紅茶を事 例として ○高野里紗, 金間大介 (金沢大)	1F17 人文学・社会科学系研究 者と自然科学系研究者の 学際連携の現状—九州 大学と東京大学の研究者 実態調査より ○小林俊哉(九大), 加 藤裕理(文科省), 城山 英明, 木見田康治(東 大)	14:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域① 座長 樋原伸彦	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基盤の未来③ 座長 高谷 徹	一般講演 分析と評価① 座長 長根裕美	一般講演 研究・イノベーション政策④ 座長 村上由紀子	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)③ 座長 林 聖子	一般講演 〈ホット 이슈〉 「総合知」によるイノベーション創出② 座長 小林俊哉		
15:20	1A20 共同研究講座・協働研究所による人材育成(I)ー工学研究科における展開ー ○田中敏嗣, 荒平智子(阪大)	1B20 大学の商標活用に関する法制度の変遷 ○梶 隼斗, 長谷川光一(大阪工大)	1C20 科学技術イノベーション政策における事業形成・評価過程へのロジックモデルの活用 ○安藤二香(政研大), 田原敬一郎(未来工研), 林 隆之(政研大)	1D20 科学技術白書に記載された事業に関する基本計画や予算からの試行的分析 ○岸本晃彦, 富澤宏之(NISTEP)	1E20 脱日本型サプライヤー企業の顧客志向イノベーションマネジメントの変化 ○清家彰敏(富山大/ハリウッド大学院大), 清家由加里(日本文化経済リサーチセンター)	1F20 アートを活用したアントレプレナーシップ醸成方法の研究 ○金間大介(金沢大)		15:20
15:40	1A21 共同研究講座・協働研究所による人材育成(II)ー大阪大学・島津分析イノベーション協働研究所のREACHラボプロジェクトの事例紹介ー ○秦 茂則, 田中敏嗣(阪大), 飯田順子(島津製作所/阪大)	1B21 大学の商標出願分析 ○梶 隼斗, 長谷川光一(大阪工大)	1C21 オープンな引用データ(COCI)を用いたサイエンスマップ ○渡邊勝太郎(JST)	1D21 欧米との比較に見る日本の宇宙イノベーション政策動向 ○佐藤啓明(京大)	1E21 既存事業のスペシャリスト人材を多く擁するニッチメーカー企業の新規事業開発プロセス ○佐藤良介(東京理科大学/能美防災), 中山裕香子(東京理科大)	1F21 学際的な共同研究を促進する研究支援の可能性:北海道大学「全学的な技術支援」における研究の可視化の事例から ○片岡良美(北大)		15:40
16:00	1A22 共同研究講座・協働研究所による人材育成(III)ー高速道路プロフェッショナルエンジニアの育成に向けてー ○中村和博, 小濱健吾(阪大NEXCO西日本高速道路学共同研究講座), 田山 聡(西日本高速道路), 鎌田敏郎(阪大)	1B22 大学における産学連携とURA ○古澤陽子(東大), 枝村一磨(神奈川大), 吉岡(小林)徹(一橋大), 高橋真木子(金沢工大), 渡邊万記子, 隅藏康一(政研大)	1C22 高次元スパースデータ・クラスタリングの初等的手法とその応用 ○藤田裕二(政研大), 白井俊行(内閣府), 宮本岩男(経産省), 山本真司(河合塾)永松礼夫(神奈川大)	1D22 慢性疼痛対策として科学的な政策を行うための研究動向調査 ○江藤亜紀子(国立保健医療科学院)	1E22 FAトータルコンサルタントと顧客の価値共創によるエコシステムの実現～東日本地区の顧客とのPoCでの検証に基づく提案～ ○谷口伸義(CKD), 日戸浩之(東京理科大)	1F22 自然科学と社会科学のデータ連携に向けたオープンデータ政策の課題分析 ○佐野仁美(政研大), 和泉 潔(東大), 林 隆之(政研大)		16:00

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域② 座長 中村 修		一般講演 科学と社会① 座長 山下 泰弘	一般講演 研究・イノベーション政策 ⑤ 座長 小山田 和仁	一般講演 技術経営(教育・育成)① 座長 藤 祐 司	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)② 座長 濱 岡 豊	一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基 盤の未来④ 座長 徳 山 由 佳	
9:00	2A01 経営関与型産官学連携 の一考察～2022年売上 高上位200社のデータか ら～ ○南 了太(京都精華 大)		2C01 科学技術に関する国民 意識調査—SDGsについ て— ○細坪護挙(NISTEP), 加納 圭(滋賀大), 須藤 憲司(NISTEP)	2D01 欧州イノベーション会議 (EIC)の概要と新興領域 の設定方法について ○山村将博(JST)	2E01 ④MOT教育組織の在り 方～5W1Hによる教育重 心距離 ○若林秀樹(東京理科 大)	2F01 気候変動リスクに関する 上場企業開示情報の分 析 ○加藤 晃(東京理科 大) 松山将之(日本政策 投資銀行), 豊田雄彦 (大妻女子大)	2G01 研究支援ビジネスへの期 待と懸念 ○原田 隆(東工大)	9:00
9:20	2A02 地域イノベーション研究 における3重・4重らせん モデル分析の展開 ○要田徳子(経産省), 桑嶋健一(東大)		2C02 SDGsに貢献する科学技 術群の整理・可視化に関 する試み ○大竹裕之(未来工 研), 林部 尚, 佐藤むつ み(JST), 田原敬一郎, 野呂高樹(未来工研)	2D02 米国における研究基盤強 化に向けた公的支援の 施策と我が国への示唆 ○遠藤 悟(日本学術振 興会)	2E02 データと経営をつなぐ人 材の活用に関する研究 ○田口須美子, 中山裕香 子(東京理科大)	2F02 DXに関する企業の情報 開示 ○加藤 晃(東京理科 大)	2G02 論文と特許の3次元可視 化による戦略的産学連携 の試み ○開本 亮(大阪工大), 難波英嗣(中央大)	9:20
9:40	2A03 脱炭素研究プロジェクト の企画について～オー プンイノベーション機構の 整備事業の成果の一環と して～ ○酒井武信, 成田尚宣, 山澤 靖(名古屋大)		2C03 自然科学・工学系研究者 の科学コミュニケーション に対する受容性—九州 大学の質問票調査より ○小林俊哉(九大), 小 林良彦(大分大)	2D03 インドネシア科学技術イ ノベーション政策運営体制 の抜本改革/最前線～ 新発足したBRINの実態と 課題～ ○松浦利恵子(三菱総 研), 斉藤麻侑子(ヌサン タラ総研), 佐藤むつみ, 林部 尚(JST)	2E03 事業部開発組織における ワークモチベーションの 維持向上 ○南 久貴, 青木英彦 (東京理科大)	2F03 業務ITシステムの受託開 発における事後不満解消 のメカニズム ○山口啓介(スーパーエ ンジニア)	2G03 パンデミックと地域性が産 学連携に及ぼす影響 ○河野宏紀(千葉大), 森川 想(東大), 菊地乃 依瑠(JST), 渡邊万記子 (政研大)	9:40

10月30日(日)10:50~11:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 地域創生に資する人材の育成③ 座長 三木 基実</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 Web3時代におけるビジネスおよび研究のDX 座長 加藤 晃</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 脱炭素に向けた日本のイノベーション 座長 隅 藏 康一</p>	<p>一般講演 研究・イノベーション政策⑥ 座長 遠藤 悟</p>	<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)④ 座長 大竹 裕之</p>	<p>一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)③ 座長 開本 亮</p>	<p>一般講演 〈ホット 이슈〉 大学等における知の基盤の未来⑤ 座長 原田 隆</p>	
10:50	<p>2A06 地域創生を促進する次世代・次々世代の育成～PBLを活用した高校生へのSDGs教育 ○谷口邦彦(関西産業活性化協議会)</p>	<p>2B06 Web3におけるハイブとイノベーションの社会メカニズム ○市川 類(一橋大)</p>	<p>2C06 脱炭素に向けた日本型イノベーションの刷新—脱炭素イニシアティブリーダーに学ぶビジネス思考の覚醒 ○藤 祐司, 渡辺千仞(東工大)</p>	<p>2D06 我が国におけるミッション志向型科学技術イノベーション政策の推進に向けた提案 ○小山田和仁, 岩瀬公一(JST), 有本建男(JST/政研大), 奈良坂智, 村松哲行(JST)</p>	<p>2E06 映像産業におけるストレージの使われ方に関する研究(現状と課題) ○小林 雄(東京理科大/バイオス), 中山裕香子(東京理科大)</p>	<p>2F06 R&Dの適性水準と成長率, 収益率, 割引率の関係とテック業界中心に実証を試みる ○若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>2G06 技術系職員主体の研究基盤共用体制—地方国立大学である佐賀大学の事例— ○徳山由佳, 森加奈恵, 永野幸生(佐賀大)</p>	10:50
11:10	<p>2A07 大学におけるIT人材育成のためのギグワークプラットフォーム—大学授業とギグワークを組み合わせたあたらしい人材育成手法— ○花川大地(関西学院大), 花川典子(阪南大)</p>	<p>2B07 Web3テクノロジーによるサイエンスの再設計の動き—分散型サイエンスの誕生と課題— ○濱田太陽(アラヤ)</p>	<p>2C07 脱炭素に向けた日本型イノベーションの刷新—アマゾン主導の気候誓約に倣う多様な知の結合 ○渡辺千仞, 藤 祐司(東工大)</p>	<p>2D07 機関連携による相補的互恵関係の構築と研究力強化の可能性—大学共同利用機関と地域の私立大学との連携の事例— ○磯谷桂介(中部大)</p>	<p>2E07 記録メディアの強みを引き出すバックアップ・サービスの考察 ○鈴木勝幸(バッファロー)</p>	<p>2F07 公共システムにおける価値と寿命の3分類によるライフサイクル価値の最適化—狩野モデルをメタファーに防災無線をケーススタディとして— ○宮部達志(東京理科大/日立国際電気), 若林秀樹(東京理科大)</p>	<p>2G07 地方大学の研究基盤の在り方とは—シンポジウムから見た地方大学の現状と課題— ○青山洋昭, 平良 渉, 高江洲伊知子, 尾崎百, 昆 健志(琉球大)</p>	11:10
11:30	<p>2A08 地域創成に資する人材育成への一提案 ○塩見忠義(元京セラオプテック)</p>	<p>2B08 Web3時代におけるビジネスの在り方 ○田中紀子(三菱UFJ銀行)</p>	<p>2C08 航空産業における脱炭素化技術の社会受容性に関する分析—航空会社の環境経営と利用者の視点から— ○石黒敬之, 野津 喬(早大)</p>	<p>2D08 STI for SDGsの推進におけるBlended Finance活用時の課題 ○仲尾朋美, 松浦利恵子(三菱総研), 林部 尚, 佐藤むつみ(JST)</p>	<p>2E08 日本におけるラグジュアリーブランドの成立可能性 ○今泉悠樹(東京理科大)</p>	<p>2F08 日本企業の研究開発15年間の継続調査より ○濱岡 豊(慶大)</p>	<p>2G08 宮崎大学における研究設備の学外利用実態と学内利用に紐づいた論文の分析 ○境健太郎, 出水信雄(宮崎大)</p>	11:30

11:50

11:50

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
11:50	2A09 日本の技術教育について ○坂本 勇, 榎 真一(大阪産業大)	2B09 現場で表出する人間の気づきや潜在知識のデジタル化~Human centric デジタルツインへの提言~ ○内平直志(北陸先端大)	2C09 新産業育成のための構造的両利き経営と競争・協調能力:日本の水素ステーション業界におけるミッション主導のグランドチャレンジ (Structural Ambidexterity and Coopetition Capability for Industry Incubation: Mission-led Grand Challenges in Japanese Hydrogen Station Industry) ○小宮山知成(一橋大)	2D09 厚み指標と自然言語処理を用いた皮膚・アレルギー領域の多面的研究インパクト解析 ○足立剛也(慶大/京都府立医科大), 小川 靖(名古屋大), 鳥谷真佐子(慶大), 福土珠美(電通大), 平子 潤(名古屋大), 調麻佐志(東工大), 小泉 周(自然科学研究機構)	2E09 科学技術によるスポーツイノベーション~スポーツテクノロジーとトレーニングに関する一考察~ ○村松竜弥, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2F09 R&D活動において何を中長期的視点からマネジメントすべきか?—自動車部品メーカーにおける定量的調査からの知見— ○加藤敦宣(成城大)	2G09 地方大学における研究基盤の在り方~鳥取大学の現状と取り組み ○森本 稔, 松浦祥悟(鳥取大)	11:50
12:10	2A10 公設研における地域産業発展に資する研究開発マインドの醸成 ○中村 修(岡山県工業技術センター/産総研), 加島健二(岡山県工業技術センター)	2B10 スマートワークの組織的効果に関する考察:外資系企業2社の比較事例研究 ○炭谷國次(富士フィルムビジネスイノベーションジャパン), 新藤晴臣(中央大)	2C10 成熟技術の復権:なぜ単結晶Si太陽電池は復権できたのか? ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	2D10 オープンデータによるデータ駆動型研究の促進 ○沼尻保奈美, 林 隆之(政研大)	2E10 KeePer技研㈱の「カーコーティング事業」~モノとサービスの相乗化を基本とするビジネスモデルの一考察~ ○中村直道, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2F10 経営者の性格と業績との関係性 ○天野凌輔, 若林秀樹(東京理科大)	2G10 討論	12:10
12:30	2A11 討論	2B11 討論	2C11 討論			2F11 ステージ型プロジェクト管理がプロダクト・イノベーションの実現に及ぼす影響:企業向け設問票調査に基づく定量分析 ○羽田尚子(中央大/NISTEP), 栗原仰基, 小野有人(中央大)		12:30

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
	一般講演 産官学連携・地域③ 座長 黒河昭雄	一般講演 分析と評価② 座長 島岡未来子	一般講演 サーキュラーエコノミー① 座長 野津 喬	一般講演 研究・イノベーション政策⑦ 座長 藤原孝男	一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)⑤ 座長 加藤 浩	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)④ 座長 中村吉明		
13:30	2A15 中国市場に向けた日本の地域産業資源の周知に関する調査研究～温泉コスメの活用事例～ ○LU WENJUAN(東京理科大)	2B15 日米独における科学技術指標の変遷 ○神田由美子, 伊神正貫(NISTEP)	2C15 循環経済における“ストック&フロー”の機能・役割・意味～「中古情報処理機器」を事例とした保管・輸送に関する一考察～ ○藤原陽一, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2D15 公的研究機関が子会社活用により成果の事業化を促進するための要素の検討 ○田崎孝典, 井上悟志(東京理科大)	2E15 イノベーションの源泉としてのLGBTQインクルージョンについての研究 ○木島洋介(東京理科大/大興電子通信), 中山裕香子(東京理科大)	2F15 日本企業のインドを拠点とするグローバル・イノベーション・ネットワーク ○近藤正幸(開志専門職大)		13:30
13:50	2A16 大学発ベンチャーを担う若手人材を対象としたアンケート調査 ○平井祐理(NISTEP/立命館大)	2B16 文献ファミリーの提案と同定・分析 ○山下泰弘, 吉田秀紀(JST), 高坂香那(エルゼビア・ジャパン)	2C16 「中古情報処理機器」における“資源循環圏”形成～サーキュラーエコノミーにおける物流に関する一考察～ ○藤原陽一, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2D16 科学技術の「非」S字カーブからのイノベーション: 青色LED開発における窒化ガリウム研究 ○馬場靖憲(麗澤大), 柴山創太郎(東大)	2E16 ビジネスシステム転換を契機とした開発技術ポテンシャルの解放 ○岸本太一(東京理科大)	2F16 ドイツ企業のインドを拠点とするグローバル・イノベーション・ネットワークタイ拠点との比較を交えて ○近藤正幸(開志専門職大)		13:50
14:10	2A17 地域経済イノベーションを加速する金融の変革 ○石橋 哲(東京理科大), 栗田 亮, 國塩大泰, 末永理紗(金融庁), 大塚和慶(ナッジ)	2B17 「目利き」を価値転換の函数系として再定義～第2報, 入力系の差異化の意味 ○若林秀樹(東京理科大)	2C17 サーキュラーエコノミー時代における容器包装の変容と多様化～役割・機能・意味に関する一考察～ ○米本友華, 妹尾堅一郎, 伊澤久美, 宮本聡治(産学連携推進機構)	2D17 アジア・太平洋6カ国・地域の量子技術動向 ○斎藤 至, 小松義隆, 小林義英, PHAM Thi N, 松田侑奈, 川崎幹史, 北場 林(JST)	2E17 イノベティブな新型建築資材の代替普及品に対する営業戦略～革新ゆえに発生する課題～ ○清水敬太(共同カイテック)	2F17 インド製薬産業のビジネスモデルの分析＝COVID-19がインドの製薬産業へ与えた影響 ○三森八重子(阪大)		14:10

	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
	一般講演 産官学連携・地域④ 座長 枝村一磨	一般講演 人材② 座長 平井祐理	一般講演 サーキュラーエコノミー② 座長 中田行彦	一般講演 イノベーション・起業③ 座長 西尾好司	一般講演 技術経営(事例・ビジネス モデル・事業化)⑥ 座長 馬場敏幸	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)⑤ 座長 近藤正幸	
15:20	2A20 基礎研究に対する民間 資金の導入に向けたマッ チングファンドの有効性 に関する基礎的な研究 ○黒河昭雄(神奈川県立 保健福祉大), 樋原伸彦 (早大), 菊地乃依瑠 (JST), 長谷川豊(文科 省)	2B20 アントレプレナーシップ教 育のための教員養成プロ グラム:エビデンスに基づ くフレームワーク形成 ○島岡未来子, 鬼頭朋見 (早大), SAYAMA Hiroki, JIN Fuhe, CHAO Nick, TSAI Chou-Yu (Binghamton Univ., State Univ. of New York)	2C20 サーキュラーエコノミーに おけるリフィルとリプレイス ~資源循環経済の「モノ つかい続け」に関する一 考察~ ○中村直道, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D20 イノベーションの分析対 象としての競技スポーツ について ○井上悟志(東京理科 大)	2E20 クラウドファンディングを 活用した新商品開発~不 確実性のスパイラルを乗 り越えて~ ○栗本 哲(CFD販売), 日戸浩之(東京理科大)	2F20 地域課題の解決方策とし てのMaaS ○中村吉明(専修大)	15:20
15:40	2A21 地域性を考慮した起業エ コシステムの認識モデル 構築の試み ○笹森有穂, 本田和大, 駒村和彦, 布施卓馬(野 村総研)	2B21 日本企業における高度外 国人材のマネジメントに 関する調査研究~イノ ベーションを最大化する ための戦略~ ○姚 佳麗(東京理科 大)	2C21 サーキュラーエコノミーに おける「カスタマイズ」とは 何か~資源循環経済に おけるビジネス概念に関 する一考察~ ○岩井綾子, 妹尾堅一 郎, 伊澤久美, 宮本聡治 (産学連携推進機構)	2D21 米国大学基金の資産配 分とパフォーマンス分析 に関する調査~パフォー マンスと資産配分の時系 列分析~ ○若林秀樹, 片寄 裕市 (東京理科大)	2E21 地域社会を巻き込んだビ ジネスモデルで社会課題 の解決に挑戦 ○野堀和哉(東京理科大 /カルビー), 中山裕香 子(東京理科大)	2F21 電動化における浜松地域 中小自動車部品メーカー の現状 ○北川知希, 小杉素子, 鈴木康之(静岡大)	15:40
16:00	2A22 イノベーションを目的とす る拠点整備事業が大学 等の研究開発システムに 及ぼす効果 永田晃也, ○小林俊哉 (九大), 齊藤大地, 麻田 卓哉(文科省)	2B22 組織風土からみた企業の 開発部門活性化の要因 ○日戸浩之(東京理科 大)	2C22 脱「バーজন材・新品モノ づくり」がもたらすイノ ベーション~モノづくりの 変容と多様化とそれに資 する関連技術群~ ○妹尾堅一郎, 伊澤久 美, 宮本聡治(産学連携 推進機構)	2D22 地理的表示保護制度の ブランディング&マーケ ティング戦略に関する調 査研究 ○生越由美(東京理科 大)	2E22 消費者の購買行動に即 したチャネル戦略~B2C からD2Cへ~ ○網井義人(CFD販売), 日戸浩之(東京理科大)	2F22 異領域の不連続がモビリ ティの新市場を生む~陸 海連携, 天地連携を実現 する新規事業提案~ ○祖山 渉, 若林 秀樹 (東京理科大)	16:00

